

普及だより

第143号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課沖縄県石垣市真栄里438-1
TEL 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

TEL 0980-87-2354(代)

おきなわ花と食のフェスティバル2018

1月27日～28日に「おきなわ花と食のフェスティバル」が那覇市で開催され、八重山から多くの方が受賞されました。出品に協力して下さった皆様、ありがとうございました。

豊里笑子氏
野菜品評会「ゴーヤー」で**金賞**！



東政廣氏
園芸拠点産地
優良生産農家(オクラ)表彰！



~~~~ 花き品評会およびフラワーデザインコンテスト ~~~~



宮城 順一氏  
レッドジンジャー  
多年草部門 **銀賞**！



照屋 朝春氏  
ドラセナ(ドリーミー)  
葉もの部門 **銅賞**！



金城 文夫氏  
オクラレルカ  
葉もの部門 **銅賞**！



漢那 憲哉氏  
フラワーデザインコンテスト  
アート部門 **銅賞**！

## 沖縄県青年農業者会議

## 平井さん 最優秀賞、横目さん 奨励賞



プロジェクト発表をする平井さん



意見発表する横目さん

10月26日に那覇市で開催された平成29年度沖縄県青年農業者会議（主催：沖縄県農林水産部、沖縄県農業青年クラブ連絡協議会）のプロジェクト発表の部において、竹富町西表島の平井伯亨さんが最優秀賞に選ばれ、来年7月に長崎県で開催される九州・沖縄地区青年農業者会議への出場が決まりました。同じく西表島の横目英寿さんは、意見発表の部において「復活！西表島農業青年クラブ」と題して発表し、奨励賞に選ばれました。

平井さんは、「西表島マンゴー、究極の美味しさを求めて～僕と“ていらら”の成長記～」と題して発表しました。「ていらら」は、一般的に流通しているマンゴー（アーウィン種）と比べ糖度が高く追熟期間が長いといった特徴がある一方、収穫時期の見極めの難しさが課題となっていました。平井さんは、沖縄県農業研究センター名護支所の積算温度を基準に収穫適期を判断する研究結果を元に、県の南に位置する西表島で「ていらら」の最適な収穫時期を4年かけて調査し、収穫適期を確立し実用化したことが評価されました。

## 乾草部門(全33点)

最優秀賞 玉代勢 元  
優秀賞 島仲 信八  
優良賞 宮良 当太郎

## サイレーズ部門(全4点)

最優秀賞 金城 義孝  
優秀賞 仲盛 浩太  
優良賞 該当なし

## 参考出品(竹富町外)成績上位者

黒島農業青年クラブ賞  
新垣 信成(石垣市)  
宮良 央(石垣市)  
石垣 芽衣(石垣市)



左から宮良当太郎氏、金城義孝氏、玉代勢元氏、仲盛浩太氏、那根真氏（島仲信八氏代理）

## 第3回

## 黒島牧草コンテスト

12月14日、黒島島内外の畜産農家、関係機関総勢54名が出席する中、黒島農業青年クラブ主催の牧草コンテストが黒島で開催されました。県営農支援課の知念雅昭専門員により「回を重ねる毎に牧草の品質が向上している」との審査講評の後、表彰が行われました。JAおきなわ八重山地区の山城隆則本部長からは「非常に良い取り組みで、他地域の農家の刺激にもなっている。」との激励のことばがありました。講習会は、「八重山地域における寒地型牧草の栽培と利用」と題し、琉球大学農学部波平知之氏から講演がありました。

# もう一度確認しよう！認定農業者の「有効期間」

～認定農業者制度、「更新」していますか？～

「認定農業者制度」は、農業者自らの創意工夫により経営改善を進めようとする意欲的な経営改善計画を市町村が認定し、これらの認定を受けた農業者に対して重点的に支援措置を講じようとする制度です。認定の有効期間は**5年間**となっており、再び認定農業者となるためには、新たに経営改善計画書を市町村に提出し、認定を受ける必要があります。

## 更新手続きを行っていない認定農業者の皆様へ

行政による各種支援事業は、担い手（＝認定農業者）の育成が目的のひとつとなっており、認定農業者数は地域の農業振興における担い手育成の効果を示す数値＝産地力となっています。そのため、**補助事業で機械や施設等を導入された農業者やスーパーL資金等の農業制度資金を借り入れている農業者等**については、確実に認定を更新する必要があります。



**今年度で有効期限が切れる認定農業者の皆様、過去に認定を受けて有効期間が切れている農業者の皆様、更新手続きを行い継続的に経営改善に取り組みましょう！**

問い合わせ先：

八重山管内の各市町村 農政関係担当課へ  
 石垣市農政経済課 :0980-82-1307  
 竹富町産業振興課 :0980-82-6191  
 与那国町産業振興課:0980-87-3582

## 与那国情報

### ●与那国町では毎年12月第2日曜日は「クシティの日」として条例制定

クシティ（パクチー）は島の冬の旬の食材。

地域での島の食材として今後PRし、今後の生産振興と食の推進を図る。



クシティ川柳表彰



料理講習会



試食



クシティサラダ

### ●草地の簡易更新に取り組んでいます！！

草地は更新しないと生産性が低下します。でも、更新にはコストと更新後の収穫までの時間がもったいない。今よりも生産性を少しでも向上させたいと考えれば、とりあえず簡易更新の考え方を検討してほしい。



リッパータイプ  
試作機



ロータリタイプ  
試作機



1割以上の生産性向上に  
期待！！

## 指導農業士・名誉女性農林漁業士誕生

平成29年9月13日(水)、沖縄県男女共同参画センターに於いて、平成29年度沖縄県農業士等認定式が行われ、八重山地区から指導農業士1人が県知事より認定証の交付を受けました。名誉女性農林漁業士1人が農林水産部長より感謝が贈呈されました。

### 島仲 信八氏

(指導農業士)  
(竹富町黒島:肉用牛繁殖)

平成18年に青年農業士に認定され、黒島農業青年クラブ結成時のメンバーとして組織作りや農業実習生を受入れ、担い手育成に尽力してきました。

県の畜産共進会でも優秀賞に入るなど技術面でも優れており高く評価されています。



### 大松 則子氏

名誉女性農林漁業士  
(石垣市:肉用牛繁殖)

平成15年に女性農林漁業士に認定され、地域初の家族経営協定を締結し、女性の経営参画を実践してきました。

小学生への食育支援や地域の若手農業者への独立就農支援等担い手育成に取り組むなど、地域からの信頼も厚く、夫婦仲良く農業をする姿勢は、女性農業者の目標となっています。



## 水稲一期作植付開始！ジャンボタニシ被害防止！



### 移植後1ヶ月間浅水管理

ジャンボタニシが食べるのは、移植後3週間以内の幼苗です。また、本種は水深が4cm未満では活動が鈍くなり、イネの食害も少なくなります。そのため、移植から1ヶ月程度、水田の水深を1～4cmに保つことで食害を回避できます。

### 水路からの侵入を防ぐ

ジャンボタニシの体サイズは、水路に生息する方が水田のものより大きく、水田に侵入すると被害が大きくなります。入水口にネットを張るなどして、水路からの侵入を防ぎましょう。

### 薬剤の種類

|      |                                                        |            |             |
|------|--------------------------------------------------------|------------|-------------|
| 有効成分 | メタルアルデヒド                                               | チオシクラム     | リン酸第二鉄水和物   |
| 効果   | 誘因→麻痺→死亡                                               | 一時的な麻痺     | 消化器官損傷→死亡   |
| 薬剤例  | 「スクミノン」「ジャンボタニシくん」<br>「ジャンボタニシ退治粒剤」<br>「日農メタレックスRG粒剤」等 | 「スクミンハンター」 | 「スクミンベイト3」  |
| 備考   | 薬剤の種類が多い                                               | 長期間の効果あり   | 有機農産物JASに適合 |